



新しいダンプ

新しいダンプ登場

これまで使っていたダンプが買い替えの時期を迎え、年度末の3月27日に新しいダンプがやって来ました。

これまで使っていたダンプは9年間働いてくれました(ご苦労様でした)。先日、資材置き場に用事があったので新しいダンプを運転して見ましたら、驚くほど静か!! いやー、ビックリでダンプとは思えない程! 竹内常務も、こんなに乗り心地が良いのなら、ダンプで通勤しようかと言うほどです。

前のダンプもまだまだ乗れないわけではありませんが、私たちの仕事は住まいをより良くする仕事! そんな現場に古びた車が入りするのは似つかわしくありませんよね! 軽トラックも定期的に買い替えて、見苦しくないように心掛けています。

後は、乗る人が常にきれいに使ってくださるようよろしくお願い致します。みんな、掃除頼むよ~(啓)

★イベント案内★

①大竹ゆめタウンリフォームフェア

日程: 4月25日(土)・26日(日)
10:00~16:00

恒例の、大竹ゆめタウンでリフォームフェアを開催します。もちろん、キッチン・トイレ・ユニットバスなど新商品も勢揃い! スタッフ一同、皆様のお越しをお待ちしております。詳しくは、同封のチラシをご覧ください。

お待ちしております!



西村大竹店店長



新兵器登場!

赤外線カメラの画像

雨漏れや部屋の熱漏れを発見

かねてから、部屋の熱漏れや原因不明の雨漏れを見つけることができる、サーモカメラ(赤外線カメラ)があれば良いなあと思っておりましたが、高価なため躊躇しておりましたら、携帯電話iphoneにセットできる赤外線カメラが発売され、価格も3万円程度と知ると、早速購入しました。

左の写真は、大竹店のホールを写したのですが、明るい所が温度が高く暗い所が温度が低く出ます。このようにして、冬に室内を写すと、どの部分が冷たく断熱性能が悪いかが分かりますし、夏はどこから熱が入っているかわかります。また、雨漏れしている所は水を含んでいるため、温度が低く出るので水の侵入がどこから来ているかを探ることも可能になります。

これで、快適でエコな住まいにするための住まいの診断が出来、新兵器に期待です。(啓)

「住まいの困った」は
ゲイナンハウス
大竹店・廿日市店共に

フリーダイヤル **0120-505-375**

ホームページアドレス <http://www.geinan-house.co.jp>

最後までお読みいただき有難うございました。次回は7月の予定です。(啓)
*尚、この「住まいる通信」がご不要の方はご一報願います。送付を停止いたします。



いつもお世話になっている皆様へ

住まいる通信

H27.4



日御碕灯台です!

寒さと雨のため、集合写真もそこそこに、一同さざえと熱燗の店へ!



河野

今年の桜は早かったですね~。開花を聞いた数日後には本社前にある三菱レーヨンさんの桜は満開! まさにあれよあれよと言う間でした。そんな駆け足で春がやって来ましたが、皆様花見行かれましたか?

さて、弊社も4月に入り平成27年度を迎えました。今年は異動も無く昨年と同じ体制で頑張りますので、本年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。今年に入り、昨年の消費税値上げの影響で落ち込んでいた仕事量が増え、バタバタと年度末を迎えました。皆、毎日遅くまで頑張ってくれたおかげで、消費税の影響でどうなるかと心配していた決算も、何とか目標をクリアすることが出来、これもひとえに皆様方のお蔭と感謝申し上げます次第です。

上の写真は、3月の初めに社員旅行で行った日御碕灯台での写真です。裏面に様子を書いておりますのでご覧ください。

今年、平成27年度は弊社が創業して45年の節目の年となります。思い出してみれば、私が中学2年生の時に父がこの会社を興したため、愛知県の豊橋市から故郷大竹に戻り、地元の中学校が坊主頭でしたので、近所の散髪屋さんで丸刈りにされたことを思い出します(因みに今でもその散髪屋さんにお世話になっています)。企業30年説が一般的に言われておりますが、振り返ってみれば、確かに創業30年の頃に業態を変えなければ継続が難しい状況に陥った時期があります。その時にズルズルと旧態が続けていたら数年でこの会社は無くなっていたと、今思えば背筋がぞっとします。今年45周年ですから、15年前を第二次創業と考えれば、次なる15年後まで今と同じ経営を続けていると再び危機的状況がやって来るに違いありません。

これまで培ってきたお客様との信頼関係を基盤として、今後この地域でどのようなサービスをどのような体制で行うのか? 現状に甘んずることなく、地域社会の変化や経済状況の変化をしっかりと見据えつつ、お客様に喜ばれる企業として社員一同力を合わせ、コツコツと努力して行きたいと思ひます。(啓)



LDKをワンルームで広々空間に & 断熱改修と床暖房で暖か快適



BEFORE

1990年建築
施工部分:47m²(14坪)
施工費:600万円(税込)

キッチン・洋間・和室に仕切られていた空間を一間にまとめ、広くて明るいLDKができました。キッチンの背面に収納(パントリー)スペースを作ったことで、使い易くなったと奥様に喜ばれました!



AFTER



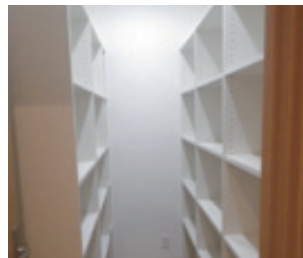
着工前:キッチン



断熱改修状況
床下:発泡ウレタンフォーム



電気式床暖房



キッチン背面の収納(パントリー)



完成(キッチンからリビングを見る)

今回ご紹介する現場は、築25年2階建て木造住宅です。今回のテーマは「広々空間と、暖かさ」。構造は在来工法ですが、壁が真壁と言う伝統的工法。現地は山間部で冬の冷え込みは沿岸部の比ではなく、「とにかく暖かい家にしたい!」とのご希望でしたので、日常生活空間(寝室+LDK)を断熱改修(断熱材+内窓施工)を行い、電気式床暖房をLDKに設置しました。また、構造においては、2階床の傾きが気になることでしたので、LDKの床下を鉄筋コンクリートでのベタ基礎とし、収納の壁に柱を配置して補強しています。壁も構造用合板を施工することで耐震性も確保しております。

3月に完工検査にお伺いした折ご夫婦とお話をさせていただきましたが、「床暖房だけで十分に暖かく快適です」と喜んでいただきました。

これからのリフォームは、デザインだけでなく「性能」をしっかりと確保した計画が大事ですね。(啓)

ゲイナンハウス 旅行記

行って来ました社内旅行 ”スキーと石見銀山に分かれての” 温泉と食い倒れの旅

今年は、島根県にある”温泉津温泉”へ社内旅行に行ってきました。近場と言うことで今年は、スキー班(社長・宮本・河野)と石見銀山観光班(竹内・里・西村・太田)に分かれ、スキー班は一路大山でスキーを楽しんで温泉津温泉へ。観光班は石見銀山観光後、温泉津温泉で合流、翌日は日御碕灯台で熱燗とサザエ工、そして出雲そばをいただきと、恒例の飲んだくれ珍道中…顛末、ご笑覧ください。



スキー班は大山で雪質に恵まれ、スキー(宮本君はスノーボード)を堪能! スキーの後は大山地ビールで乾杯!



石見銀山観光班は、車が入れないのでバイクにて。「日本一自転車に似合わない男」と女性陣に言われた写真です。



温泉津温泉の外湯「薬師湯」は大正時代の100年建物で、味わいもあり、お湯も良かったです。温泉津温泉は期待以上で、皆さんおススメです!



温泉津温泉では、宿の近くの神社で神楽を観光用にやっていました。神楽の面白さを再発見!



日御碕では、「サザエのつぼ焼きで熱燗が飲めたらイイね!」と言っていたら、見事に実現!寒かったので朝から熱燗、ウマかった~



出雲大社近くで、昼食は出雲そば。さすが竹内常務は何と割子5段をペロリ

やはり社内旅行はチームワークを保つには欠かせない恒例行事ですね! 毎年どこに連れて行ってくれるか楽しみです。さて今年冒頭に書きましたように創業45周年の年に当たり、5年ごとの周年の年には、積み立てたお金で二泊三日の日程で遠山の旅行となります。念願の北海道スキー旅行は実現できるでしょうか? 年齢を考えると、そろそろリミットが近づいているので、そろそろ根回しなくては・・・(啓)